



三原小学校学校だより

坂上からの発信

教育目標

- ・心ゆたかで、思いやりのある子供
- ・ねばり強く学習する子供
- ・すすんで体をきたえる子供

学校ホームページ

<http://www.hachijomachi-ky.ed.jp/mihara-es>

令和4年5月18日号（6月号）

八丈町立三原小学校

〒100-1623

八丈町中之郷 2474

04996(7)0017

実践することの大切さ

校長 記野 邦彦

大型連休が終わり、1学期はこの後、7月18日の海の日まで祝日はなく、1週間の生活リズムを改めて、しっかり刻むことが大切になってくると思います。決まった時刻に起床するための睡眠時間を確保するために、前日の就寝時刻もきちんと毎晩決めて生活すること、朝ご飯をしっかりと食べること、そして体を動かすことを継続して、健康を維持していくようにしたいです。今年は、少し梅雨入りが早くなる傾向にあるようです。本校でも少しずつ濃霧の日が増えてきて、湿度が高まってくると思われます。

さて、そのような天候ではありますが、学校では校外へ出での学びが増えてきます。6月1日からは6年生が移動教室へ出発して、貴重な3泊4日を過ごしてきます。今は、事前学習で調べたり、班別行動の計画を立てたり、着実に準備を進めています。当日までの健康管理をご家庭とともに進めていき、充実した深い学びとなる4日間にしていきたいと思います。

1学期も後半に差し掛かろうとしているこの時期、元気なあいさつや優しい言葉かけ、そして、さり気なく行動や実践として示してくれる姿が見られるようになってきました。まだ、コロナ禍で消毒をしっかりと励行しているところですが、「くつをそろえる」ことを意識的に実践している姿、そして、そっと乱れている靴をなおしてくれている姿も見られます。

次のような新聞の記事が4月当初に載っていました。

『オランダの心理学者たちが、こんな実験を行った。大学生を二つのグループに分け、一つのグループには毎日、身近な人への感謝を書き続けてもらう。別のグループには、毎日五つ、人に親切を行う。それぞれ内容や実感などを1週間記録した。幸福感や満足感などが高まる効果はどちらも同じ。異なっていたのは、その気持ちの持続だった。感謝の手紙を書いたグループは幸福感がすぐに無くなったのに対し、親切を行ったグループはポジティブな感情が続く傾向にあった（山口 創著「人は皮膚から癒される」草思社文庫）。この実験が示す一つは、日常生活において、「人と触れ合う」ことで得るものの大きさだ。（後略）』

少しずつ、親切な実践として表れている三原っ子たちです。上記の実験のように、「毎日5つ」、思いやりを言葉とともに行動に移してみるチャレンジをしてみたいです。そして、これからの校外での学びにおいて、人との関わりを十分に大切にしながら学びを深めていってほしいです。どうぞ、保護者、地域の皆様、今後ともよろしくお願いいたします。



全校遠足 4月22日



早朝から雨が降り、実施が危ぶまれた全校遠足でした。しかし、みんなの「遠足に行きたい!」という願いが通じたのでしょうか、1時間遅れで出発することができました。縦割り班ごとにチェックポイントの課題を協力し合ってクリアしながら「えこ・あぐりまーと」まで歩きました。その後「沢の小路」でフィールドビンゴをして自然と触れ合ったり、中之郷小学校跡にて楽しみにしていた昼食・おやつを食べたり、縦割り班で楽しく遊んだりしました。八丈島の自然を学ぶと同時に、友達との距離も一段と近付き、思い出に残った一日になりました。



三原エンジョイアンサンプル Chill 音楽祭参加 5月1日

中之郷特設ステージにて行われた「八丈島 Chill 音楽祭」へ三原エンジョイアンサンプルも参加させていただきました。まだ新入生を迎える前の8人での演奏でしたが、楽器を始めて半年の4年生4名も頑張り、パワフルな演奏を行いました。学校チャイムから始まるちびまる子ちゃんの「おどるポンポコリン」、三原小中学生は思わず踊り出してしまう運動会の準備体操の曲「RPG」、クリスマスコンサートでも演奏した「炎と森のカーニバル」、坂上のオリジナル曲より「島に生まれて」、そして春休みの宿題で自主練した「世界に一つだけの花」と、お約束アンコール「聖者の行進」。計6曲を吹き切りました。「自分たちのバンド」を大切に、曲順設定からMC作成、後輩の指導まで6年生が主体となり全てをメンバー自らが行いました。これからもご支援とご声援をよろしくお願い致します。

米作りスタート 5月

島内の小学校3校の5年生が合同で米作りを行っています。米作りの作業を体験することで、昔の人々の苦勞や、今の農家の方の願いを実感できるようにしていきます。

田植え体験に向けて、子供たちは、交流がある木島平の方々からいただいた「種もみ」から、稲の苗を作ってみることにしました。

米作りの作業は、講師の大澤 幸一さんにたくさんの御協力をいただいています。おいしいお米ができるまでには、さまざまな作業がありますが、子供たちは楽しみにしています。



《道徳授業地区公開講座 6月11日（土）》

道徳授業地区公開講座は、授業の公開とともに、子供たちの豊かな心を育むために学校、家庭及び地域社会にできることについて講演会を実施しています。

講師：立正大学心理学部 教授 鹿嶋 眞弓 先生

※今年度はどなたでも参加することができます。感染症予防対策を行い、ご来校ください。

時間：10：20～11：15
場所：三原中学校体育館

《小中合同避難訓練（集団下校）6月8日（水）》

小中学校合同の避難訓練を行います。『台風接近』の状況を想定して実施します。今回は小学生だけでなく中学生も一緒に下校する「集団下校」です。地区ごとの班に教員が付き添って下校

します。保護者の皆さんへの連絡は G-mail にていたしますが、お迎えの必要はありません。

連絡開始時刻：14：00

下校開始時刻：14：25



《三原グリーンレンジャーの活動》

5月7日のグリーンレンジャーは雨のため中止となりました。次回の予定は下記のとおりです。今後も校庭をきれいにしていきたいと思いますので、引き続き皆さんの参加をよろしくお願いいたします。

<6月の活動> 6月4日（土）8：00より



6月の行事予定

日	曜	行 事 等
1	水	6年移動教室始
2	木	3～5年生6時間授業
3	金	
4	土	6年移動教室終 グリーンレンジャー
5	日	
6	月	5・6年生プール清掃
7	火	安全指導・安全点検
8	水	特別時程 小中合同避難訓練(集団下校) SC
9	木	体力テスト 委員会
10	金	
11	土	登校日 道徳授業地区公開講座
12	日	
13	月	4年生学力向上を図るための調査 親子読書始
14	火	SC
15	水	特別時程
16	木	クラブ
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	プール開き 親子読書終
21	火	
22	水	SC
23	木	3～6年生6時間授業
24	金	小中交流会
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	SC
29	水	
30	木	委員会

※ SCは、スクールカウンセラーの来校日です。



6月の生活・保健目標

生活指導目標

☆あいさつや返事をしっかりとしよう

保 健 目 標

☆歯を1本1本でいねいにみがこう

食育目標

☆食中毒を予防しよう

今月の生活目標は「あいさつや返事をしっかりとしよう」です。学校の1日は「おはようございます」で始まり、「さようなら」で終わります。元気な挨拶が子供たちから聞こえてくると、とても気持ちがよいものです。

三原小学校の子供たちは、どの子もみんな『あいさつは大切なもの』だということは分かっています。しかし、自分からすすんで挨拶をするか問われると、挨拶されてからする子の方が多いように感じます。子供の挨拶する姿は様々ではありますが、いつでもどこでも誰にでも、気持ちのよい挨拶ができるように、挨拶に重点をおいて指導していきます。

そして今月の保健目標は「歯を1本1本でいねいにみがこう」、給食目標は「食中毒を予防しよう」です。6月といえば、梅雨の時期です。雨と湿気の多い八丈島ではジメジメとした日が続き、体調を崩しがちになるだけでなく、カビなどの繁殖も盛んになり、食中毒も起こりやすくなります。またランチルームや配膳室、教室などの生活環境だけでなく、子供たち一人一人の口内環境も清潔にし、様々な病気の予防に努めていくことも大切です。子供のうちに、歯を1本1本でいねいに磨く習慣を身に付けさせたいものです。梅雨の時期だからこそ、清潔な生活環境と口内環境の維持に努めてまいりたいと思います。

(生活指導主任)